

製品名: リン酸化 RNA ポリメラーゼ II CTD リピート YSPTSPS (Ser2) ウサギモノクローナル抗体
カタログ番号: AMRe87443

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:192 kDa; Observed MW:250 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-RNA polymerase II CTD repeat YSPTSPS
別名	RPB1; RPO2; POLR2; POLRA; RPBh1; RPOL2; NEDHIB; RpIILS; hsRPB1; hRPB220
遺伝子 ID	5430
SwissProt ID	P24928
免疫原	ヒト RNA ポリメラーゼ II CTD リピート YSPTSPS の Ser2 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

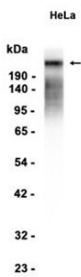
背景

この遺伝子は、真核生物においてメッセンジャー RNA の合成を担う RNA ポリメラーゼ II の最大サブユニットをコードしています。この遺伝子産物は、ポリメラーゼ活性に必須のヘプタペプチドリピートからなるカルボキシ末端ドメインを有しています。これらのリピートには、RNA ポリメラーゼの転写活性時にリン酸化されるセリンおよびスレオニン残基が含まれています。さらに、このサブユニットは、他のいくつかのポリメラーゼサブユニットと結合して、DNA テンプレートが RNA に転写される溝である DNA 結合ドメインを形成します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



ホスホ RNA ポリメラーゼ II CTD リピート YSPTSPS (Ser2) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。